



MAC アクセス制御リスト

この章では、シスコルータでの MAC アクセス制御リスト（ACL）の設定方法について説明します。ここで説明する内容は、次のとおりです。

- [機能情報の確認](#)（1 ページ）
- [MAC アクセス制御リストの前提条件](#)（1 ページ）
- [MAC アクセス制御リストの制約事項](#)（2 ページ）
- [MAC アクセス制御リストに関する情報](#)（2 ページ）
- [MAC アクセス制御リストの設定方法](#)（2 ページ）
- [MAC アクセス制御リストの設定例](#)（4 ページ）
- [MAC アクセス制御リストに関する追加情報](#)（4 ページ）

機能情報の確認

ご使用のソフトウェアリリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の機能情報および警告については、「[Bug Search Tool](#)」およびご使用のプラットフォームおよびソフトウェアリリースのリリース ノートを参照してください。このモジュールで説明される機能に関する情報、および各機能がサポートされるリリースの一覧については、機能情報の表を参照してください。

プラットフォームのサポートおよびシスコ ソフトウェア イメージのサポートに関する情報を検索するには、[Cisco Feature Navigator](#) を使用します。[Cisco Feature Navigator](#) にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

MAC アクセス制御リストの前提条件

- MAC ACL を設定するためには、MAC アドレッシングおよびプロトコルに関する知識が必要です。

MAC アクセス制御リストの制約事項

- MAC ACL は、EFP または TEFP でのみサポートされています。
- MAC ACL は、IP パケットではサポートされていません。
- MAC ACL カウンタはサポートされていません。
- MAC ACL は、ポート、ルーテッドインターフェイス、および BDI ではサポートされていません。
- ACL と QoS は、同じ EFP に適用できます。
- アウトバウンド MAC ACL はサポートされていません。

MAC アクセス制御リストに関する情報

MAC アクセス制御リスト

MAC ACL は、各パケットのレイヤ 2 ヘッダー内の情報を使用してトラフィックをフィルタリングする ACL です。ACL を使用すると、ネットワークの場所ごとにアクセス可能なホストを制御したり、ルータインターフェイスで転送またはブロックされるトラフィックの種類を決定したりできます。MAC ACL は、EFP とクロスコネクでサポートされています。

MAC アクセス制御リストの設定方法

ACL の設定

ACL を設定するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 enable

例：

```
Router> enable
```

特権 EXEC モードを有効にします。

- パスワードを入力します（要求された場合）。

ステップ 2 configure terminal

例：

```
Router# configure terminal
```

グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。

ステップ 3 `mac access-list extended name`

例 :

```
Router(config)# mac access-list ext macext2
```

拡張 MAC アクセス制御リスト (ACL) を作成し、そのアクセス制御エントリ (ACE) を定義します。

- **name** : エントリが属する ACL 名。

ステップ 4 `{permit | deny} {any | host src-MAC-addr} {any | host dst-MAC-addr}`

例 :

```
Router(config-ext-macl)# deny any any
```

条件が一致した場合にレイヤ 2 トラフィックが転送されるのを許可または拒否します。

- **permit** : 条件が一致した場合にレイヤ 2 トラフィックが転送されるのを許可します。
- **deny** : 条件が一致した場合にレイヤ 2 トラフィックが転送されるのを拒否します。
- **any** : 送信元または宛先 MAC アドレスを拒否するキーワードです。
- **host src-MAC-addr** : ホスト MAC アドレスを定義します。MAC アドレス ベースのサブネットは許可されません。
- **host dst-MAC-addr** : 宛先 MAC アドレスを定義します。MAC アドレス ベースのサブネットは許可されません。

ステップ 5 `end`

例 :

```
Router(config-ext-macl)# end
```

特権 EXEC モードに戻ります。

MAC アクセス制御リストの確認

MAC ACL 設定を確認するには、次の **show** コマンドを使用します。

- **show access-lists name** : 名前付きアクセスリストに関する情報を表示します。

```
Router# show access-list macext4
```

```
Extended MAC access list macext4 permit any host 0000.0000.0009 permit any
host 0000.0000.0010 permit any host 0000.0000.0011 permit any host
0000.0000.0012
```

MAC アクセス制御リストの設定例

MAC ACL の設定

例：指定された送信元または宛先 MAC アドレスの許可

```
(config)#mac access-list extended macext5
(config-ext-macl)#permit any host 0000.0000.0009
(config-ext-macl)#permit any host 0000.0000.0010
(config-ext-macl)#permit any host 0000.0000.0011
(config-ext-macl)#permit any host 0000.0000.0012
```

例：すべての送信元または宛先 MAC アドレスの許可

```
(config)#mac access-list extended macext9
(config-ext-macl)#permit any any
```

MAC アクセス制御リストに関する追加情報

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
Cisco IOS コマンド	『 Cisco IOS Master Commands List, All Releases 』

標準および RFC

標準/RFC	タイトル
標準	—

MIB

MIB	MIB のリンク
• CCMB	<p>選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、およびフィーチャセットに関する MIB を探してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。</p> <p>http://www.cisco.com/go/mibs</p>

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>シスコのサポート Web サイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンラインリソースを提供しています。</p> <p>お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service (Field Notice からアクセス)、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication (RSS) フィードなどの各種サービスに加入できます。</p> <p>シスコのサポート Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。</p>	<p>http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html</p>

